

试题编号: 327 试题名称: 日语专业基础综合

**注意: 答题一律答在答题纸上, 答在草稿纸或试卷上一律无效**

一、次の①～⑤の各文はそれぞれ有名な作品の一部品である。その作者をあとの(ア)～(サ)の中から、作品名をa～lから選び、記号で答えなさい。(10点)

①廻れば大門の見返り柳いと長ければ、お歯ぐろ溝に灯火うつる三階の騒ぎも手に取る如く……。 ( ) ( )

②高瀬舟は京都の高瀬川を上下する小舟である。 ( ) ( )

③或る日の日暮です。唐の都洛陽の西の門の下に、ぼんやり空をあおいでいる、一人の若者がいました。 ( ) ( )

④連華寺では下宿を兼ねた。瀬川丑松が急に転宿を思い立って、借りることにした部屋というのは……。 ( ) ( )

⑤いづれの御時にか女御更衣あまたさぶらひ給ひける中に、いとやむごとなき際にはあらぬが、すぐれて時めき給ふありけり。 ( ) ( )

- |           |          |           |
|-----------|----------|-----------|
| (ア) 幸田文   | (イ) 樋口一葉 | (ウ) 志賀直哉  |
| (エ) 紫式部   | (オ) 清少納言 | (カ) 芥川竜之介 |
| (キ) 夏目漱石  | (ク) 森鷗外  | (ケ) 上田秋成  |
| (コ) 谷崎洵一郎 | (サ) 島崎藤村 |           |
| a 暗夜行路    | b 金閣寺    | c 坊っちゃん   |
| d 杜子春     | e 金色夜叉   | f 高瀬舟     |
| g 伊豆の踊子   | h たけくらべ  | i 源氏物語    |
| j 枕草子     | k 鼻      | l 破戒      |

二、次の作品の説明にふさわしいものを①～⑩から選び記号で答えなさい。(10点)

- |           |           |          |          |
|-----------|-----------|----------|----------|
| (ア) 今昔物語集 | (イ) 土佐日記  | (ウ) 蜻蛉日記 | (エ) 枕草子  |
| (オ) 更級日記  | (カ) 竹取物語  | (キ) 伊勢物語 | (ク) 源氏物語 |
| (ケ) 大鏡    | (コ) 古今和歌集 |          |          |

①記貫之らが万葉集以来当時までのすぐれた歌、約千百首を集めたもの。

②藤原兼家の妻である作者が家庭生活になやみ、子供の道綱への愛情に生きる女の一生の物語。

③教的な説話集。インド、中国、日本の三部分に分かれている。三十一巻。

④清少納言が宮廷生活におけるさまざまの体験や感想を鋭い感覚をもって書きつづった随筆。

⑤原孝の娘が、老年になってから、夢の多い少女時代から現在までをふりかえった生活の記録。

⑥竹の中から生まれた「かぐや姫」の物語。

⑦貫之が土佐守の任期を終えて、都へ帰るまでの日記。

⑧在原業平を主人公として、かれの歌を中心にした物語。作者は明らかでない。

⑨藤原道長の栄華を中心にした歴史物語。二、三の人物の間答の形にしている。

⑩光源氏を中心にした貴族の世界の物語。五十四帖から成る長篇で、紫式部の作。

三、A群の作家の作品をB群からさがし、記号で( )に記入しなさい。(15点)

A群

- |                |                |
|----------------|----------------|
| (1) 久米正雄 ( )   | (2) 川端康成 ( )   |
| (3) 菊池寛 ( )    | (4) 石川淳 ( )    |
| (5) 井伏鱒二 ( )   | (6) 小川未明 ( )   |
| (7) 二叶亭四迷 ( )  | (8) 志賀直哉 ( )   |
| (9) 有吉佐賀子 ( )  | (10) 芥川竜之介 ( ) |
| (11) 石坂洋次郎 ( ) | (12) 五木寛之 ( )  |
| (13) 遠藤周作 ( )  | (14) 松本清張 ( )  |
| (15) 井上靖 ( )   | (16) 紀貫之 ( )   |
| (17) 松尾芭蕉 ( )  | (18) 太宰治 ( )   |
| (19) 堀立雄 ( )   | (20) 泉鏡花 ( )   |
| (21) 島崎藤村 ( )  | (22) 石川達三 ( )  |
| (23) 三島由紀夫 ( ) | (24) 小林多喜二 ( ) |
| (25) 木下順二 ( )  | (26) 紫式部 ( )   |
| (27) 吉田兼好 ( )  | (28) 井原西鶴 ( )  |
| (29) 石川啄木 ( )  | (30) 小林一茶 ( )  |

#### B 群

(ア)奥の細道 (イ)一握の砂 (ウ)蟹工船 (エ)夕鶴 (オ)日本永代記 (カ)源氏物語 (キ)金閣寺  
 (ク)外科室 (ケ)古今和歌集 (コ)金環蝕 (サ)若い人 (シ)沈黙 (ス)点と線 (セ)天平の薨 (ソ)お  
 らが春 (タ)破戒 (チ)人間失格 (ツ)蒼ざめた馬を見よ (テ)徒然草 (ト)風立ちぬ (ナ)父帰  
 る (ニ)黒い雨 (ホ)平凡 (ヘ)地唄 (ロ)破船 (ハ)山の音 (ヒ)紫苑物語 (フ)野薔薇 (ヘ)焚火  
 (ホ)鼻

#### 四、次の文の括弧に適切な言葉を下から選んで記号を入れなさい。(20 点)

日本の天皇は戦前、( )され、戦後、昭和天皇は自ら( )を発表した。現在、  
 日本の天皇は日本国の象徴であるとなったが、外交儀礼上は( )として扱われる。

日本の統治機構は、立法・行政・司法の各機関の分立した( )をとっている。立法  
 機関たる( )は衆議院および参議院の両議院からなっている。

日本の大学教育は一般 4 年だが、医学・歯学部は( )年であり、大学院では、修士  
 課程は 2 年、博士課程が( )年であるが、医学・歯学には( )課程はなく、4  
 年の博士課程だけである。

日本の産業では、農業や林業、( )などを第一次産業と言い、鉱業、工業、建設業、  
 ( )などを第二次産業と言い、商業、運輸通信業、( )などを第三次産業と言  
 う。

日本には主な工業地帯が六つある。すなわち、京浜工業地帯、阪神工業地帯、中京工業地  
 帯、瀬戸内工業地帯、( )工業地帯、北九州工業地帯である。

日本は世界一の新聞大国と言え、主な新聞社は読売新聞、朝日新聞、( )新聞であ  
 る。日本の新聞流通の大きな特徴は個別配達制度をとっていることで、新聞の 93% は家庭  
 や職場に直接配達される。

日本には一年中いくつかの行事があり、元日から 1 月 3 日までの 3 日間をお正月で、3 月  
 3 日はひな祭り、5 月 5 日は端午の節句、8 月 15 日前後、( )である。

伝統的な日本料理にはだいたい本膳料理、茶懷石(懷石料理)、会席料理、( )料理、  
 おせち料理がある。

能は日本最古の( )で、現在、能の題材は約( )種であり、文楽は一種の人  
 形劇で、別に( )とも呼ばれる。日本庭園の様式を結晶させたのが( )庭園で、

( )は現在の日本住宅のもとである。

A、精進；B、毎日；C、東海；D、お盆；E、製造業；F、国会；G、3；H、修士；  
 I、人間宣言；J、サービス業；K、6；L、元首；M、水産業；N、神格化；O、三権分立制；  
 P、演劇；Q、250；R、寝殿造；S、人形浄瑠璃；T、書院造

### 五、次の文が正しければ○、間違いなら×を括弧に答えなさい。(15 点)

- 1、明治時代の政治の改革を明治維新という。( )
- 2、明治時代、自由平等を提唱されて伊能忠敬の「学問すすめ」が多くの人々に読まれた。  
 ( )
- 3、607 年に小野妹子が遣隋使として中国に渡った。( )
- 4、足利尊氏が「建武の新政」を始めた。( )
- 5、井伊直弼は「桜田門外の変」で暗殺された。( )
- 6、大正時代、政府は日本を強国にするために富国強兵の方針を採った。( )
- 7、アメリカ軍は 1944 年 4 月沖縄本島に上陸した。( )
- 8、1931 年中日戦争を初めて、1939 年、太平洋戦争が勃発した。( )
- 9、文学ノーベル賞を受けた作家は川端康成と大江健三郎である。( )
- 10、1549 年、ザビエルは鹿児島に来て儒教を伝えた。( )
- 11、1780 年、明治政府は教育勅語を發布して教育の基本を示した。( )
- 12、1894 年、日清戦争が始まって、1904 年に日露戦争が始まった。( )
- 13、聖徳太子は天皇になって隋に使者を送り、皇帝から金印を授かった。( )
- 14、雪舟は独自の日本の水墨画を創立した。( )
- 15、聖徳太子は「憲法十八条」を作って、役人の心構えを決めた。( )

### 六、次の文章を中国語に訳し、( )の中に適当な言葉を入れなさい。(60 点)

1. 今から約 1 万年ぐらい前に氷河時代が過ぎ去って沖積世の時代になると、地球の気候は温暖となり、氷河が融けて海面が上昇してきた。また地殻の変動もあって日本列島は大陸から完全に離れてほぼ今日の姿になった。暖流と寒流の循環によって日本列島は海洋性の気候となり、季節風が四季おりおりの変化をもたらす、といった自然条件の変化につれて、列島の植物や動物など自然界の産物もそれに適応するように変わっていった。樹木が繁茂するようになり、大形動物が絶滅し森の中には猪・鹿・穴熊・兔などの中小動物や鳥類が増えてきた。こうした自然環境やその産物の変化に伴い、人間の生活手段や様式は、基本的には先土器時代と同様、狩猟・漁労・採集の段階にとどまっていたが、技術的にはかなり進歩した。たとえば弓矢が考え出され、石器も磨製石器が作られ、使われ始めた。特にこの時代の進歩を示すものとして、食物の煮炊きや容器に使われるための土器の製作が始まり、その形や文様が各地でさまざまに発達したことがあげられる。この土器はだいたい表面に縄目や蓆の文様が付けられているので、( ) (式) 土器と呼ばれ、この時代を( )時代と呼ぶ。

磨製石器と土器を持つこの時代の文化は、( )文化と名づけられ、新石器文化に属し、その遺跡は日本の各地に発見されている。( )文化を作り出した人間はまぎれもなく日本人の祖型と認められるが、日本民族の形成については見方がいくつもあり、そのうち混血説が比較的有力である。すなわち一般的にいつて日本人の先祖がこの列島に住み着いたのち、絶えず、渡来した南北両系統の人々と混血を重ね、また生活環境の変化に伴って体質的な変化も進んでいき、こうして周辺諸民族とは違った特徴を持つ日本民族が形成されたと見られる。

この時代には、人々はたいてい食料の入手に便利な海岸や河川もしくは森林の付近に竪穴住居の集落を形成して生活を営んでいた。多くの集落には中央広場があって、これは共同作



業や祭りの場であつたらしい。また海岸近くの集落では、人が捕食し捨てた貝殻や獣の骨などが堆積した貝塚が規則正しく環状または馬蹄形に分布しているところもある。ところが、生産力が低く、食料などの獲得が自然条件に左右されることが多く、他の集落やかなり遠隔の土との間に交易も行われたが、人々の暮らしは不安定で厳しい模様であつた。人々は集団で働き、収穫物は公平に分ち合ったため、個人的な富や権力の発生を生み出すような余剰生産物の蓄積が不可能であつた。集団生活の秩序は、経験豊かな長老が取り仕切つたようで、いわば集団の統率者が現れたが、貧富の差や階級の区別はなかつたことから、無階級の社会であつたと考えられる。この原始社会の人々は、つねに自然の脅威に直面したので自然や自然現象に精霊の存在を認めるいわゆるアニミズム（animism）を信仰し、呪術によって災いを防いだり豊作を祈ったりする風習があつた。女性をかたどつた土偶の大量存在などがその現れであろう。死者の埋葬は死霊の復活による穢れを避けようとするため屈葬の方法が一般的で、また集団の統制が厳しいものとされ、人が大人になったことを意味する成人通過儀式の一つとして、抜歯が強制的に行われた。時代の晩期には食糧資源の不足に悩み、人口の増加や生活文化の発達、しだいに停滞した模様であつた。

2. 竹取の翁、竹を取るに、この子を見つけて後に竹取るに、節をへだてて、よごとに、黄金ある竹を見つくること重なりぬ。かくて翁、やうやうゆたかになり行く。この児養ふほどに、すすくと大きくなりませる。三月ばかりになる程に、よき程なる人になりぬれば、髪上げなどさうして、髪あげさせ裳着す。帳のうちよりも出ださず、いつき養ふ。この児のかたちのけそうなること、世になく、屋にうちは、暗き所なく、光りみちたり。翁心地あしく苦しき時も、この子を見れば苦しき事もやみぬ。腹立たしき事も慰みけり。

## 七、指出下列各句所运用的修辞格。(20 点)

- 1、十个被鲜血泡起的手指头肿得变成了大熊掌。(杨沫《青春之歌》)
- 2、……雪下面还有冷绿的杂草。(鲁迅《雪》)
- 3、这是千里送鹅毛。(老舍《方珍珠》)
- 4、雨来刚到堂屋，见十几把雪亮的刺刀从前门进来。(管桦《小英雄雨来》)
- 5、夜正长，路也正长，我不如忘却，不说的好吧。(鲁迅《为了忘却的纪念》)
- 6、希望大家积极支持文字改革工作，促进这一工作而不要“促退”这一工作……(周恩来《当前文字改革的任务》)
- 7、蜜蜂是在酿蜜，又是在酿造生活；不是为自己，而是在为人类酿造最甜的生活。(杨朔《荔枝蜜》)
- 8、他酒没沾唇，心早就热了。(郑直《激战无名川》)
- 9、谁是我们最可爱的人呢？我们的战士，我感觉他们是最可爱的人。(魏巍《谁是最可爱的人》)
- 10、池水涟漪，莺花乱飞，谁能说它不美呢？(郭沫若《习习谷风》)
- 11、我告诉您了，根据报纸上官方介绍，他是天底下头等大好人，浑身上下毫无缺点，连肚脐眼都没有。(宗福先《于无声处》)
- 12、孔乙己一到店，所有喝酒的人便都看着他笑，有的叫道：“孔乙己，你脸上又添上新伤疤了！”(鲁迅《孔乙己》)
- 13、张俊民道：“胡子老倌，这事在你作法便了。做成了，少不得‘言身寸’。”(吴敬梓《儒林外史》)
- 14、如今要强借房租一年，所有百姓们都把“崇祯”读做“重征”。(姚雪垠《李自成》)
- 15、风风雨雨暖暖寒寒处处寻寻觅觅  
莺莺燕燕花花叶叶卿卿暮暮朝朝 (苏州网师园的一副对联)

16、不懂得路就问路，不认得的事物就请教。谦而不虚，采用老实的办法，狂而不妄，采取认真的态度。（徐迟《向着二十一世纪》）

17、玉莲听不懂什么是持久战，他悄悄向金香问道：“金香，顾县长说的是什么‘战’呀！”  
“你真是个笨蛋！连个‘吃酒战’也不知道。”（马烽《刘胡兰传》）

18、有个农村叫张家庄，张家庄有个张木匠，张木匠有个好老婆，外号叫“小飞蛾”。小飞蛾生了个女儿叫艾艾。（赵树理《登记》）

19、对丑类的恨加深着对人民的爱，对人民的爱又加深着对丑类的恨。（刘心武《班主任》）

20、晨上散关山，此道当何难！晨上散关山，此道当何难！牛顿不起，车堕谷间。（曹操《秋胡行》）